

スイーツビュッフェを開催しました



職員の心を満たし、患者様の心を満たしたいー。

当院では職員にとって働いていてよかったと思える病院であるために様々なイベントを計画し、福利厚生を充実を図っています。そのイベントの一環として、前年度実施し、好評だったスイーツビュッフェの第二回を4月19日に実施しました。当日は、日高管内のスイーツ店から約60種類のスイーツが並び、参加した約200名の職員が部署の垣根を越えて交流を深めました。本イベントを計画、開催した看護対策チームのリーダー不動は、『自分が満たされていないのに、患者様にいい医療を提供することはできない。このイベントによって、少しでも心が満たされて、患者様に還元してもらえたら。』と語り、参加した職員からは、『今まで話したことがなかった他部署の人



とも交流ができて、とてもいい企画でした。』『予想以上にスイーツが充実していて、大満足でした。こういった企画は仕事のモチベーションに直結すると思うし、また明日からも頑張っていきたいと思いました。』と声が聞かれ、多くの職員が地域のため、患者様のためにより頑張っていこうという思いを強くしました。



看護部ホームページをリニューアル

新年度を迎えるにあたり、看護部のホームページをリニューアル。4月3日に公開致しました。イラストや写真を多く盛り込んだ内容となっており、今までのホームページではわかりにくかった病棟の雰囲気や、サポート体制を視覚的に感じて

もらえるように工夫。学生にとって親しみやすく、閲覧していて【楽しそうな病院だな】と感じてもらえるホームページを目指しました。当院看護部では、ホームページのリニューアルだけに留まらず、学生が医療に興味を持ち、医療業界で働いてみたいと思うようなイベントを企画していきますので、楽しみにして下さい。また、『看護師になるにはどうしたらいいの?』など、興味がある方はいつでもお気軽に当院看護部までお問い合わせ下さい。



☎ 0146-42-0701

日高徳洲会病院 看護部



Inkar - インカラ - vol.7



- TOPICS -

院長の独り言
新入職員が入職しました
スイーツビュッフェを開催しました
看護部ホームページをリニューアル

 医療法人 徳洲会 日高徳洲会病院

〒056-0005 北海道日高郡新ひだか町静内こうせい町1丁目10番27号

☎ 0146-42-0701

Hidaka Tokushukai Nursing Unit 日高徳洲会病院 看護部 ☎ 0146-42-0701

心に届く、安全で安心な看護を目指して

HOME 職員の雰囲気 仕事のやりがい 給与・条件 福利厚生 教育制度 採用案内

奨学金制度のご案内 インターシップのご案内 看護対策チーム

専任、専任になって病院で働いてくれるあなたを全力でサポートします。 応募は一旦に決めます。応募、まずはインターンシップへ！ いつでもあなたの力になる。安心して看護対策チームへ！

院長の独り言

コーヒーと死亡リスクの関連とは

ケアネットに掲載された欧州心臓病学会での発表内容です。スペインの中年の男女約2万人を平均10年間追跡したこの観察研究では、1日4杯以上のコーヒーを飲む人は、ほとんど飲まない人と比べて全死亡リスクが64%低いことが明らかになりました。研究対象は、男女1万9,896人。平均年齢は37.7歳。1日のコーヒーの摂取量が2杯増えるごとに全死亡リスク

は22%低下しました。さらに、こうしたコーヒーによる効果は特に45歳以上で大きく、45歳以上の男女では1日のコーヒーの摂取量が2杯増えるごとに全死亡リスクが30%低下することが示されたといえます。高齢になるほどコーヒーによる保護効果が高まる可能性があります。

日本でも国立がん研究センターによる「科学的根拠に基づくがんリスク評価とがん予防ガイドライン提言に関する研究」で、コーヒー摂取による日本人の全死因および死因別死亡リスクへの影響についての解析があります。主な結果は以下のとおりです。男女共に、コーヒー5杯/日未満の摂取が全死因死亡に予防的で、コーヒー摂取量が最も



高いカテゴリー(5杯/日以上)で関連が减弱しました。男性では、がん以外の主な死因による死亡で同様の負の関連が観察されています。女性では、1~2杯/日では、コーヒー摂取により心臓病による死亡リスクが減少しましたが、5杯/日以上ではリスクが増加しました。男女ともに、がんはコーヒー摂取とは関連がみられませんでした。

イギリスでの研究では、高飲用量の妊婦は低飲用量または非飲用の妊婦に比べ、低出生体重児の頻度が高く、早産が多かったのですが、これらを除くと、コーヒー飲用による有害な関連はほとんどみられませんでした。また、女性ではコーヒー飲用と骨折リスクに関連がみられましたが、男性には認めませんでした。

結局、妊婦さんと骨粗しょう症のご婦人を除けば、1日4杯までのコーヒーには寿命を延ばす効果がありそうですね。



コーヒーの飲みすぎには
注意しましょう。



新入職員が入職しました

4月1日(月)に当院にて入職式を行い、看護師、理学療法士、薬剤師など7名の方々が新しい仲間となりました。

今後、配属先で研修を行いながら患者様と接する機会を増やしていきます。最初は色々ご迷惑をお掛けしてしまうかもしれませんが、今後の活躍を温かく見守ってあげてください。



道鎮健史さん

4月から看護師として日高徳洲会病院で勤務させていただくことになりました。基本を忠実に守り、地域の患者様や、そのご家族の方に寄り添い貢献できる看護師を目指していきます。



佐藤利憲さん

新元号【令和】が発表されたタイミングで、自分自身も新たなスタートを切ることになりました。地域の皆様の役に立てる、新しい時代に対応できる人間になれるよう頑張ります。



若由由香さん

春から看護師として働くことになりました。多くの人に支えられ、看護師になることができたので、これからは仕事を通じて恩返しができると思っています。笑顔を忘れず、安心できる看護を提供できるよう頑張ります。



中村東幹さん

理学療法士として4月から働かせていただきます。医療に従事する人間としての責任を持ち、病院と地域に貢献できるよう日々精進して参ります。皆様、どうぞよろしくお願い致します。



高橋直樹さん



日高徳洲会病院の薬剤部で働かせていただくことになりました高橋直樹です。神奈川県から引っ越してきたので、仕事だけでなく、地域のことや生活環境などまだまだわからないことばかりですが、一日でも早く慣れて信頼される薬剤師になれるよう頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

山崎涼也さん



薬剤部で働かせていただく山崎涼也と申します。地域医療に貢献し、多くの人に愛され、信頼される薬剤師を目標に自己研鑽に努めていきたいと思っております。至らない点も多々あるとは思いますが、頑張りますのでよろしくお願い致します。



看護の日イベント

5月14日(火) 9:30~12:30
当院1階ロビーにて

健康チェック
介護・健康相談会を実施します

先着50名様に
看護の日ギフトプレゼント！

